

令和3年習志野市議会第2回定例会

(会期：令和3年6月2日～6月29日)

一般質問通告表

【確定版】

習志野市議会

目 次

発言 順位	質 問 日	質 問 者 (所属会派)	質 問 予定時間	頁
1	6月22日(火)	藤 崎 ちさこ 議員 (新社会の会)	60分	1
2		央 重 則 議員 (環境みらい)	60分	1
3		小 川 利枝子 議員 (公明党)	60分	2
4		谷 岡 隆 議員 (日本共産党)	60分	2
5	6月23日(水)	宮 内 一 夫 議員 (市民の会)	60分	3
6		佐 野 正 人 議員 (民意と歩む会)	60分	3
7		木 村 孝 議員 (民意と歩む会)	60分	4
8		市 角 雄 幸 議員 (環境みらい)	60分	4
9	6月24日(木)	市 瀬 健 治 議員 (環境みらい)	40分	5
10		高 橋 正 明 議員 (元気な習志野をつくる会)	60分	5
11		荒 原 ちえみ 議員 (日本共産党)	60分	6
12		中 山 恭 順 議員 (環境みらい)	60分	6
13	6月25日(金)	真 船 和 子 議員 (公明党)	60分	7
14		相 原 和 幸 議員 (元気な習志野をつくる会)	50分	7
15		木 村 孝 浩 議員 (公明党)	60分	8
16		斉 藤 賢 治 議員 (真政会)	60分	8
17	6月28日(月)	荒 木 和 幸 議員 (真政会)	60分	9
18		入 沢 俊 行 議員 (日本共産党)	60分	9
19		平 川 博 文 議員 (都市政策研究会)	60分	10
20		宮 城 壮 一 議員 (民意と歩む会)	50分	11
21	6月29日(火)	関 根 洋 幸 議員 (元気な習志野をつくる会)	60分	12

○ 藤 崎 ち さ こ 議 員

- 1 放課後児童会について
 - (1) 放課後児童会の保育の充実について
 - (2) 支援員・補助職員の処遇の改善について
- 2 小中学校における学習用タブレット端末の利用について
 - (1) 学校内におけるタブレット端末の利用の現状について
 - (2) 家庭への持ち帰りの現状について
- 3 新型コロナワクチン接種事業の運営について
 - (1) 予約と接種実施の現状について
 - (2) 課題の検証と改善について
- 4 クリーンセンターへの家庭ごみの持込みについて
 - (1) 家庭ごみの持込方法の変更の経緯について
 - (2) 現状と課題について

○ 央 重 則 議 員

- 1 新型コロナウイルス感染症について
 - (1) ワクチン接種について
- 2 旧庁舎跡地活用について
- 3 環境問題について
 - (1) ごみ問題について
 - (2) 地球温暖化対策について
- 4 所有者不明土地問題について

○ 小 川 利枝子 議員

1 女性の健康について

(1) コロナ禍において、世界的に「生理の貧困」がクローズアップされているが、習志野市の報道発表を踏まえ、本市の取組について伺う

2 職員の育成とキャリアデザインについて

(1) 令和3年度も3か月を迎え、現況をどのように評価しているのか伺う

○ 谷 岡 隆 議員

1 市立小中学校におけるタブレット端末の貸与と活用について

(1) 義務教育におけるタブレット端末の位置づけをどのように考えているのか

(2) 千葉市、船橋市、八千代市などが校内の充電保管庫で管理する方針であるのに対し、習志野市は子どもたちに毎日持ち帰ることを求めているが、どのような教育的な効果を狙っているのか

(3) 盗難、紛失、故障や破損の多くを子どもの「自己の責めに帰すべき理由」と決めつけ、保護者に弁償を誓約させるだけでなく、リスクを高める毎日の持ち帰りも誓約させる同意書を保護者に提出させる習志野市のやり方は異常ではないか

(4) 「安心・安全・快適」な活用、特に家庭での活用を推進するのであれば、盗難、紛失、故障や破損の多くを補償対象とする保険に未加入である習志野市の現状はおかしいのではないか

2 葛南教育事務所管内で習志野市の講師未配置校が多いこと（始業式時点で定欠12人、休欠1人）の原因と対応について

3 学校教育における性的マイノリティ（LGBT）の子どもへの適切な配慮と支援について

4 （仮称）向山こども園整備設計基本計画について

○ 宮 内 一 夫 議 員

- 1 新型コロナウイルスワクチン接種について
- 2 文化ホール建て替えについて
- 3 プラッツ習志野の改善について
- 4 会計年度任用職員の労働条件について

○ 佐 野 正 人 議 員

- 1 特定健診の受診率
 - (1) 受診率の向上について
- 2 パートナーシップ制度の導入
 - (1) 研究状況について
- 3 安心・安全・快適なまちづくり
 - (1) 危険なバス停について
 - (2) 旧青葉幼稚園前交差点の信号方式について
 - (3) 新津田沼駅南口の再開発計画について
 - (4) 駅周辺の環境美化について

○ 木 村 孝 議員

- 1 新型コロナワクチンの接種について
- 2 教育格差是正のための学習支援策について
 - (1) 生活困窮世帯に対する学習支援策について
 - (2) 学力格差是正のための学習支援策について
- 3 児童虐待防止について
- 4 特別養護老人ホームについて

○ 市 角 雄 幸 議員

- 1 コロナウイルスのワクチン接種について
 - (1) 高齢者のワクチン接種状況について
 - (2) 余剰分ワクチンの取扱いについて
 - (3) 今後のワクチン接種受付方法について
- 2 マンション管理適正化法について
 - (1) 「管理計画認定制度」について

○ 市 瀬 健 治 議 員

- 1 新型コロナウイルスワクチン接種の現状について
 - (1) 現在の予防接種 1 回目者数と 2 回目者数及び、未接種者数は
 - (2) 予約の受付状況は
 - (3) 高齢者接種の終了見込みは
 - (4) 高齢者以外の準備状況は、また、全体の終了見込みは
- 2 鷺沼土地区画整理事業について
 - (1) 同地区に中学校建設が必要と考えるが
- 3 職員の福利厚生について
 - (1) 職員の有給休暇の消化状況は
 - (2) 職員の健康診断の受診状況は

○ 高 橋 正 明 議 員

- 1 地籍調査について
 - (1) 習志野市の対応について
- 2 町会・自治会等活動のデジタル化について
- 3 あたご橋交差点における横断歩道の設置について
 - (1) 進捗状況について
- 4 自転車交通環境整備計画について
 - (1) 進捗状況について

○ 荒 原 ち え み 議 員

- 1 急増する新型コロナウイルス感染者の市の現状と対策について
 - (1) 新型コロナワクチン接種について
 - (2) 急増する新型コロナウイルス感染者への市の対策について
- 2 生理の貧困対策について
- 3 火災の被災者への市の対応について
- 4 陸上自衛隊習志野演習場について
 - (1) 大規模な日米合同訓練を止めることを求める
 - (2) 土地利用規制法案について

○ 中 山 恭 順 議 員

- 1 市長の政治姿勢について
 - (1) 千葉市に倣い市長の政治倫理に関する条例を制定すべきではないか
- 2 音楽のまち習志野について
 - (1) 経緯について
- 3 市、教育委員会の人口推計について
 - (1) 市が行っている人口推計と教育委員会の児童生徒数の推計の手法について

○ 真 船 和 子 議 員

1 「新型コロナウイルス感染症」について

- (1) 「新型コロナワクチン接種」の現状について
- (2) 「新型コロナウイルス感染症」拡大の影響による支援対策について
 - ① 生活困窮者の現状と対応について

2 子育て支援について

- (1) 児童虐待防止の対応について
 - ① 習志野市児童虐待防止のための通告及び安全確認等への対応指針と今後の対応について

3 公園行政について

- (1) 遊具長寿命化対策（更新）事業について

○ 相 原 和 幸 議 員

1 清掃行政について

- (1) 清掃工場の建て替え計画について

2 環境行政について

- (1) 谷津干潟の環境保全について

○ 木 村 孝 浩 議 員

1 新しい協働型社会の構築について

- (1) 労働者協働組合法に基づく組合と町会など地域団体との一部協働について

2 URと市の包括連携協定と袖ヶ浦団地の再生について

- (1) URと市との「包括連携協定」の展開について

- (2) 袖ヶ浦団地再生の進捗状況について

3 清掃工場の更新について

- (1) 更新に向けた事務の進捗状況について

○ 斉 藤 賢 治 議 員

1 災害対策について

- (1) 災害時における消火栓等の活用について

2 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) ワクチン接種に向けた取組について

○ 荒 木 和 幸 議 員

- 1 新型コロナ感染症対策
 - (1) ワクチン接種について
 - (2) 税収減について
- 2 公共施設再生
 - (1) 公共施設等総合管理計画の見直しについて
- 3 土地活用
 - (1) 国家公務員住宅跡地について
 - (2) 千葉県職員住宅跡地について
- 4 市民サービス
 - (1) 各種証明書のコンビニ交付サービスについて
- 5 防災対策
 - (1) 台風対策について
 - (2) 高潮対策について

○ 入 沢 俊 行 議 員

- 1 高規格道路・第二湾岸道路の整備計画について
- 2 軽度・中等度難聴者の高齢者への補聴器購入補助について
- 3 情報格差・情報弱者対策について
- 4 (仮称) 鷺沼地区土地区画整理事業について
 - (1) 保育需要、児童・生徒数の見込みについて
 - (2) 周辺道路の交通安全対策について
 - (3) 農地の保全について
 - (4) 鑑定評価について

○ 平 川 博 文 議 員

- 1 習志野市長・市議会議員選挙の開票結果に、重大な疑念を抱いてきた。平成19年6月27日。千葉検察審査会（司法機関）から、習志野市の開票作業に当たる公務員の態度や姿勢は明らかにルール違反を犯していると指摘され、強く反省を求められてきた。選挙に対する認識の甘さを猛省し、今後、襟を正した改善を市民に示さなければ、市民の市政に対する不信感は払拭されないとの指摘を受けてきた。さらに、平成18年10月6日のテレビ朝日報道で、ビデオ映像解析の専門家の東京理科大学の半谷教授は、市民に対する重大な裏切り行為があると断定した。このとき、不正開票選挙の実行犯の市役所公務員に対する社会的制裁がなかった。習志野市役所内部で、全てもみ消された。内部調査報告書は、作成されていない。近年の不正開票選挙の手口として、期日前投票箱の鍵をひそかに事前に開けて、投票用紙の差し替えが香川県高松市、宮城県仙台市、滋賀県甲賀市などで連続して発覚し、市役所公務員の総務部長をはじめ、選挙管理委員会事務局長などの逮捕者が出ている。全国的傾向がある。投票箱をひそかに開けて、投票用紙をすり替える。実行者は選挙候補者ではなく市役所公務員。候補者個人の選挙違反と比べてはるかに巧妙、悪質と言える。習志野市の期日前投票箱は、どうなっているのか
- 2 令和2年7月JR津田沼駅前44階建て、タワーマンションが完成した。財源確保を理由に、市有地を売却してきた。71億と56億の入札価格で、56億で習志野市は、「三菱地所レジデンス・三井不動産レジデンシャル・野村不動産」に売却した。759戸のうち、事業協力者住戸は、存在しないと理解してよいのか。確認は、いつ、どのような方法でしたのか。文書での質問、回答なのか
- 3 猛暑の熱中症対策として、市立幼稚園・小中学校にエアコンを緊急設置してきた。事業費は、22億3,994万円に上る。ところが、緊急対応の工事発注に絡んで、元市議会議長と前市議会副議長が関与する工事業者が利権介入したことが表面化している。市役所公務員の関与なくして、議員利権は成立しない。エアコン公共工事の発注の全容を知りたい
- 4 平成23年11月7日、荒木勇前市長の平成9年当時のJR津田沼駅南口26億円の土地取引の件で東京地検特捜部に刑事告発した。時効により、不起訴処分となった。26億の借入金の返済が現在も継続している。指定暴力団関係者から買い取らされた3,000坪の土地は、現在、谷津小学校の前の公園用地の半分になっている。最近、この指定暴力団関係者が、町内谷津3丁目に住んでいることが分かった。前市長が株式会社新平和代表取締役社長に、土地売買代金として、9億9,356万8,000円を即金で支払ってきた。習志野市は、どうなっていくのか
- 5 今から10年前の2011年1月31日、JR津田沼駅南口で弁護士の資格を有する荒木勇前市長の同意により、資産家の79歳の高齢女性とその娘さんが暮らす住宅に、早朝から電動のこぎりの大音響による住宅の解体、強制執行がJR津田沼駅南口土地区画整理組合により強行された。資産家の地権者に対する忘れてはならない悲惨な権限の行使となった。荒木勇前市長は、指定暴力団関係者と土地取引をする一方、資産家の高齢女性を痛めつけてきた。なぜ、土地区画整理組合の解散ができないのか。動向を知りたい

- 6 京成大久保駅の駅舎改造工事が令和3年1月12日から、京成電鉄により行われている。大久保駅前踏切の安全対策は、駅利用者の悲願だった。現状は交通安全対策にも、鉄道踏切死亡事故対策にもなっていない。習志野市政が機能していない。考察する必要がある

○ 宮 城 壮 一 議 員

- 1 暴力団対策について
- 2 道路の安全対策について
 - (1) 繁盛店周辺における道路の渋滞について
 - (2) 道路に異常が起きた時の対応等について
- 3 生活保護申請について
 - (1) 生活保護の決定について
 - (2) 扶養照会について
 - (3) 通院交通費について

○ 関 根 洋 幸 議 員

1 子育て行政について

- (1) 「習志野市子ども・子育て支援事業計画」及び「習志野市こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画第3期計画」の進捗状況について

2 新型コロナウイルス対策について

- (1) ワクチン接種状況について